

まん、ざい
漫才 →



2人の人が組んで、人を笑わせ楽しませることを言い合う芸。

まん ぜん
漫然 →

「漫然と時をすごす」



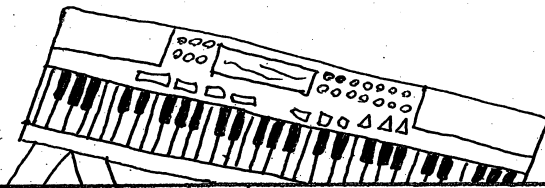
ただなんとなく物事をするさまのこと

した くちびる
下唇 →



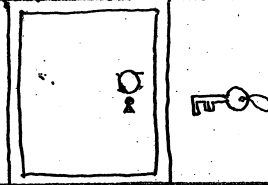
下側の唇

けん ばん
鍵盤 →



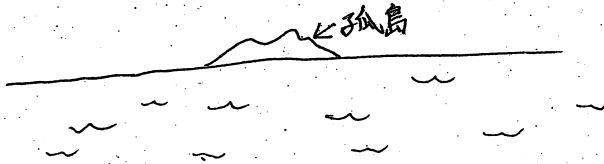
ピアノ、オルガン、タイプライターなどで、指先で押す部分

部屋の鍵 →



戸やふたが開かないようにするための金具

孤島 →



陸から遠くはなれたところ、一つだけある島

孤独 →



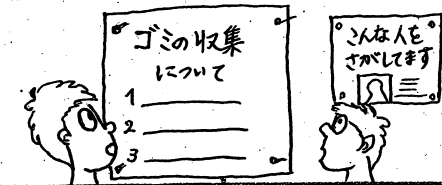
味や友だちがなく、ひとりぼっちであること。

触覚 →



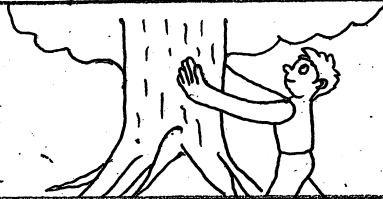
皮膚に物がふれたことを感じる感覚

触れ書き →



ふれ知らせる文書。

木に触る →



手などでふれる

影

郷音

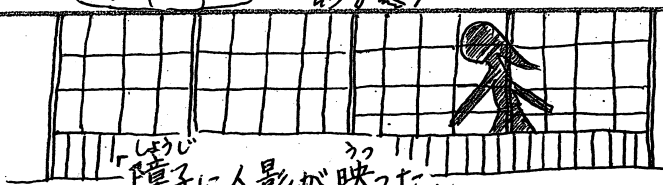
外国の影響を強く受けた文化

それがもととなって、他のものに状態の変化や反応などが引きおこされること



人

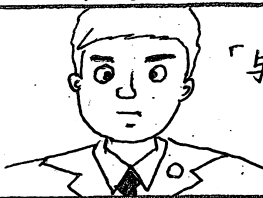
影



ものに映っている人のかけ

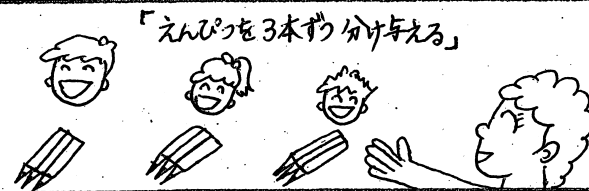
与

党



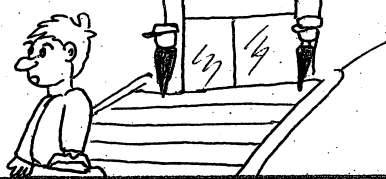
内閣をつくっている政党

分け与える



物などを、分けてあげる

釈放



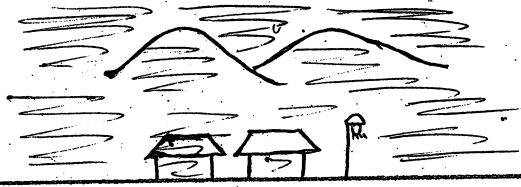
つかまえた人を、自由にしてやること。

釈明



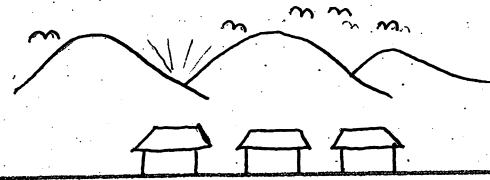
ごかいをとくために、自分の立場や事情を説明すること

闇夜



月のでていない暗い夜

夕闇



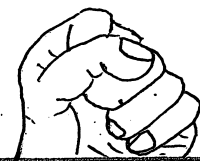
日が落ちて月がのぼるまでの日暮さ

拳銃



ピストル

握り拳



固くにぎりしめた手

ふ しん
腐 心 →



ある事を押し切るために
あれこれと心を使うこと
いさづか

くさ しょくひん
腐 った食品 →



たべものが悪くなる
わる